

安全上の注意

	ご注意 感電の危険があります	
<p>ご注意: 感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。 必ずラベルに表示されている電源に接続して本装置を操作してください。 当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。</p>		

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



- *雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- *湿気やほこりの多い場所に置かないでください
- *強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- *調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- *周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲0° C~40° C)。
- *導電性の物質に近づけないでください。
- *接続する際、システムに電源を入れしないでください。
- *ケーブルの距離を十分に確保してください。
- *ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- *テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- *この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- *電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしないでください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- *電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

目次

1. スペック	2
2. 外観	
2-1. 各部名称.....	4
3. 接続、インストール、カメラ登録.....	5
3-1. 接続.....	5
3-2. PCにインストールする.....	6
4. カメラ本体設定.....	8
4-1. メイン画面.....	8
4-2. System.....	9
4-3. Local Configuration.....	10
4-4. Network.....	11
4-5. Audio/Video.....	13
4-6. PTZ.....	13
4-7. Image.....	14
4-8. Safety.....	15
4-9. Event.....	16
4-10. Storage.....	17
4-11. Log.....	17
4-12. Playback.....	17

1. スペック

撮像素子	1/2.7 インチ 220 万画素 CMOS Sensor
総画素数	200 万画素 1920×1080
録画機能	無 ※別途 DVR(デジタルビデオレコーダー)必要
ネットワーク	イーサネット 10BaseT/100BaseTX,AutoMDIX, RJ-45
ネットワークプロトコル	TFTP/IP/HTTP/UDP/SMTP/FTP/DDNS/UPnP Telnet/NTP/PPPoE/RTP /RTCP/DHCP/DNS
旋回機能	水平角度:左右 350 度 垂直角度:上 5 度 / 下 40 度
セキュリティ	ID/パスワード設定可能
レンズ	5~20mm 光学 4 倍ズームレンズ
画角	水平角度約 15~60 度
赤外線 LED	ズームアウト時:広範囲型 20mmLED2 個 45 度 850nm ズーム時:長距離型 20mmLED2 個 15 度 850nm
最大フレーム数	最大 25fps
最大接続数	4 箇所(画質設定により変動します)
露出	オート・マニュアル
WDR	有
ホワイトバランス	オート・マニュアル
ゲインコントロール	0-100

モーション検出	有
フリッカレス機能	対応
ミラー	上下左右反転
プライバシーマスク	有(1~4ブロックで指定可能)
最低被写体照度	0Lux ※赤外線 LED 作動時
周辺動作温度	-10°C~+50°C
外形寸法	90(W)×128(H)×152(D)mm
最低被写体照度	0Lux ※赤外線 LED 作動時
重量	約 700g
電源	DC12V
PoE	非対応

PC最低スペック

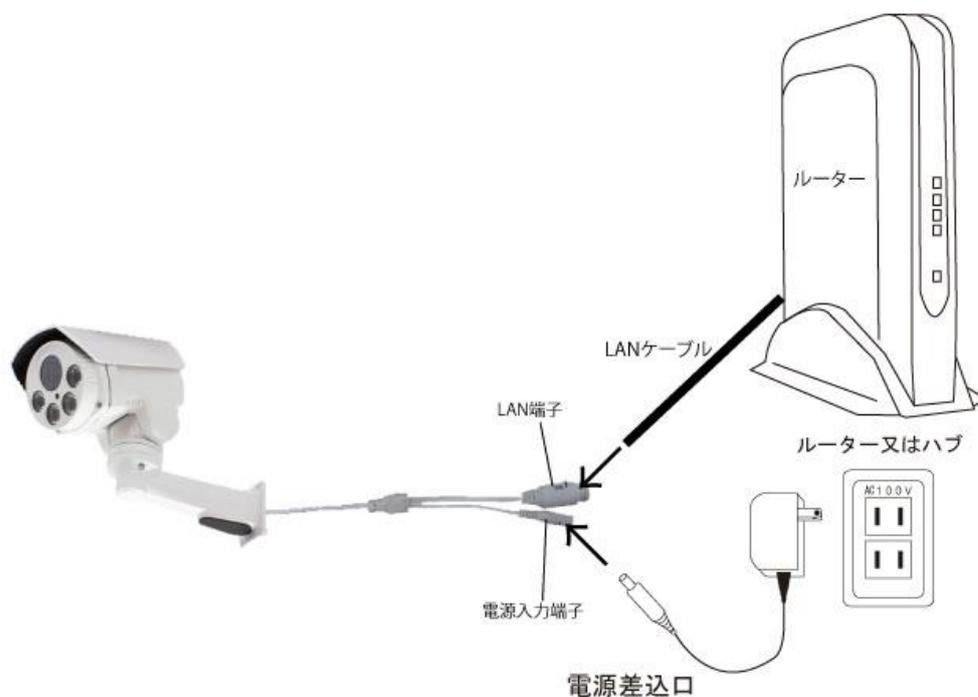
CPU intel, celeron Dual-Core 2.7GHz以上
 メインメモリー 2GB RAM以上
 VGA (ビデオメモリー) 512MB以上

2. 各部名称



3. 接続、インストール、カメラ登録

3-1. 接続



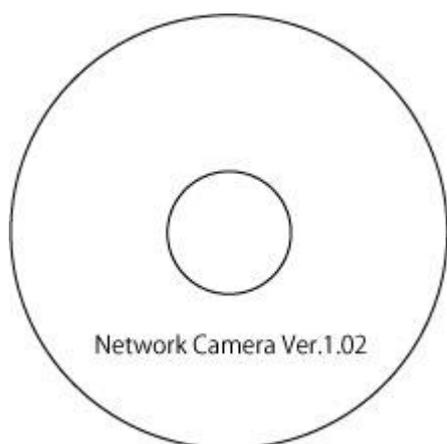
IPカメラに電源とLANケーブルを接続して下さい

LANケーブルは 別途用意してください

LANケーブルは 本体ケーブルに挿し込み 反対側のコネクタを ルーター又はハブに挿してください

カメラに電源が入りLAN接続が完了したら 付属のCDを用意して カメラと同じネットワーク内に

接続されているパソコンを用意してください



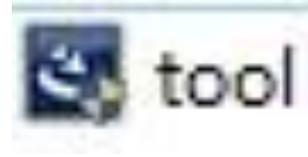
3-2. PCにソフトをインストールする

付属のCDを用意してください

PCのドライブにCDを入れてください

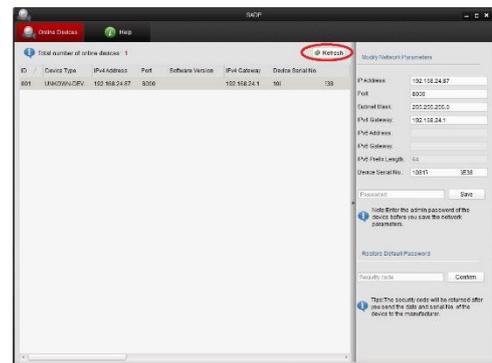
Softフォルダーを開き

Toolをダブルクリックしインストールを開始してください

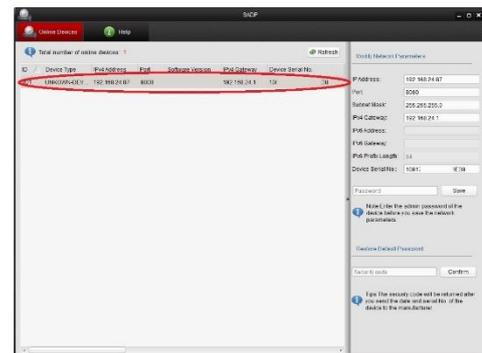


CDからパソコンのデスクトップ上などに移動する場合は
フォルダーで移動してください

ソフトが起動したら[Refresh]をクリックしてください



検索が完了するとカメラの情報が表示されます



検索で出てきた情報の上でダブルクリックするとログイン画面が表示されます
インターネットエクスプローラーで開いてください

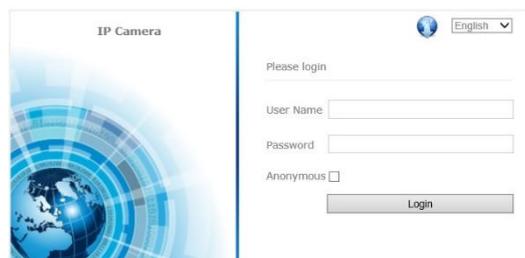
ActiveXのインストールをしてください

ログイン画面が表示されたら

ユーザー名、パスワードを入力し[Login]をクリックしてください

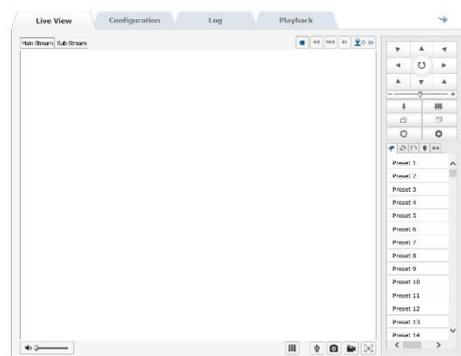
User : admin (初期設定)

Password : admin (初期設定)



ログインが完了すると アクティブXのインストールをしてください

メイン画面が表示されると接続完了です



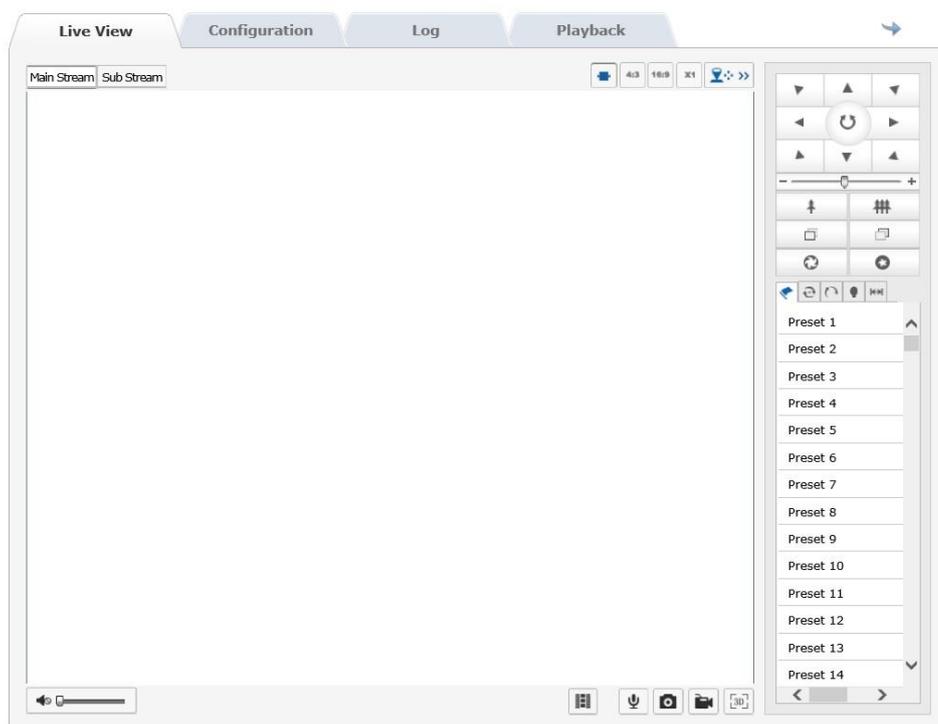
※ログイン画面にならない場合

ActiveXのインストールがPCやウィルスソフトで拒否されている可能性があります

インターネットエクスプローラーの互換表示やインターネットオプションのセキュリティを変更しActiveXのインストールを完了してください

4. カメラ本体設定(PC画面)

4-1. メイン画面



Live View

カメラのライブ映像を表示します

Configuration

カメラの設定を変更できます

Log

カメラのログを表示します

Playback

録画した映像を再生できます（現在 使用できません）



画面表示の比率（4 : 3、16 : 9、フル画面）を変更できます



録画再生、マイク、スナップショット、録画ボタンですが
本製品には対応しません

4-2. Local Configuration

Play Parameter

Protocol Type : UDP, TCPを選択できます

Live View Performance : Real time設定で使用

Display Code Rate : Displayにすると転送レートを表示

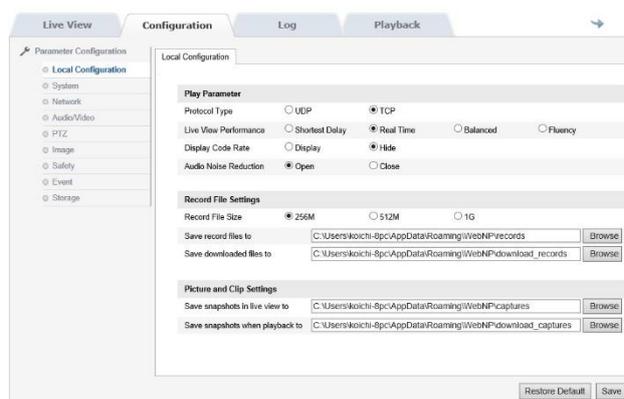
Audio Noise Reduction : 本製品には対応しません

Record File Settings

Picture and Clip Settings

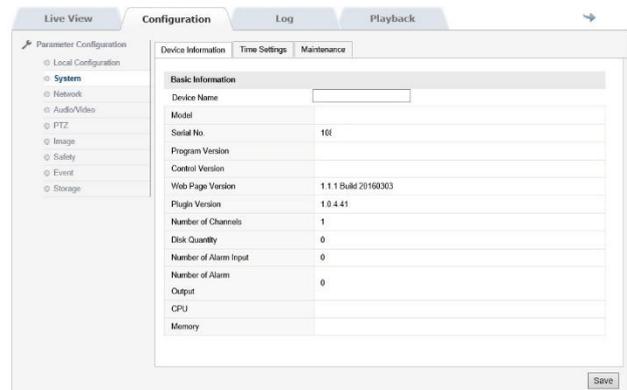
本製品には対応しません

IPアドレスやサブネットなどの設定ができます



4-3. System

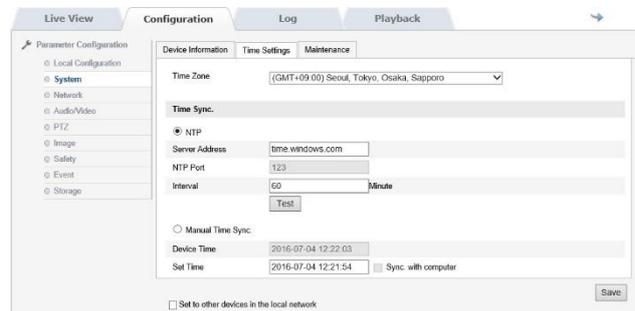
Device Nameやカメラの情報を表示します



Time Zone:日本は +9 : 00に設定してください

Time Sync (時間設定)

NTPとManualの設定ができます



ReBoot:カメラが再起動します

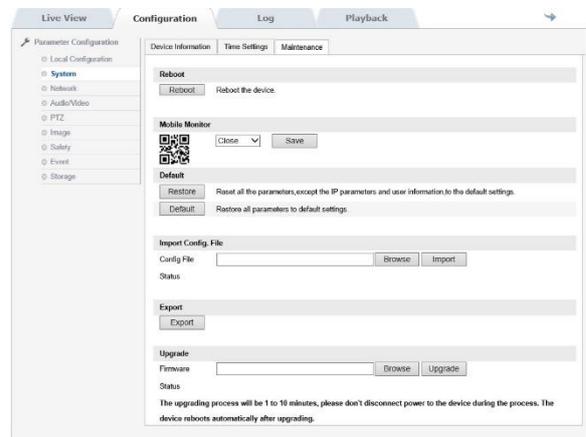
Mobile Monitor : 本製品には対応しません

Default : 初期設定に戻します

Inport Config.File:設定を読み込みできます

Export:設定を保存できます

Upgrade : アップグレードファイルがある場合に
更新できます

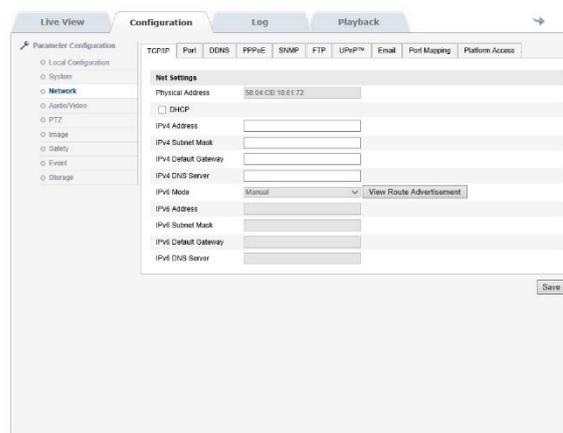


4-4. Network

Net Setting

IPアドレスを入力し設定できます

DHCPを選択するとルーターから自動でIPアドレスが割り振られます



PORT

ポート設定は 80番、554番、443番が初期設定です



DDNS

ダイナミックDNSが使用できます

登録は[oray]、[NO-IP]ができます

DDNSの登録はサポートできません



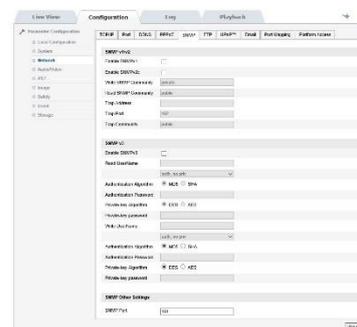
PPPoE

ルーターを使わない場合にPPPoEの設定ができます



SNMP

本製品には対応しません



FTP

本製品には対応しません



UPnP

本製品には対応しません



EMAIL

動体検知などでイベントが発生した場合に

メールを送ります

設定入力はプロバイダーから取得したメールアカウントの
情報を入力してください

SENDER 任意で名前を入力してください

ADDRESS 送り側のメールアドレスを入力してください

SEVER 送り側のサーバーアドレスを入力してください

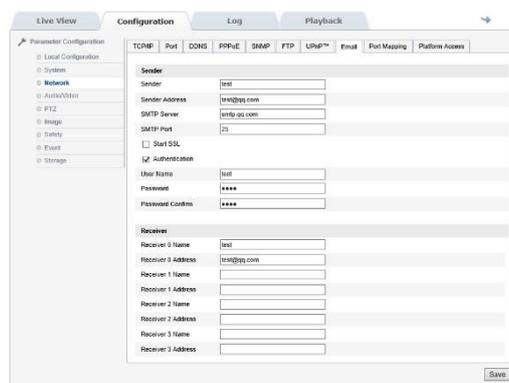
SMTTP PORT 送り側ポート 標準25番又は587番

USER NAME 送り側のユーザー名を入力してください

PASSWORD 送り側のパスワードを入力してください

Confirm パスワードをもう一度入力してください

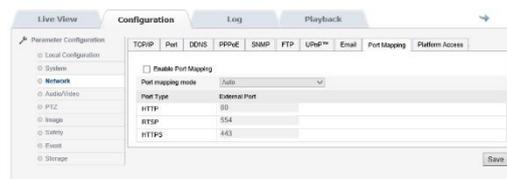
RECEIVER 受け取り側のメールアドレスを入力してください



Port Mapping

ポート開放を自動で行います

ルーターのセキュリティによりできない場合があります



Platform

本製品には対応しません



4-5. Audio/Video

VIDEO

カメラの映像設定ができます

メインとサブストリームが設定できます

解像度や画質が変更できます



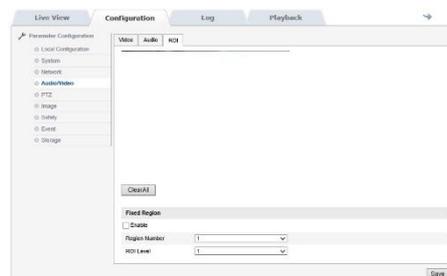
Audio

本製品には対応しません



ROI

本製品には対応しません



4-6. PTZ

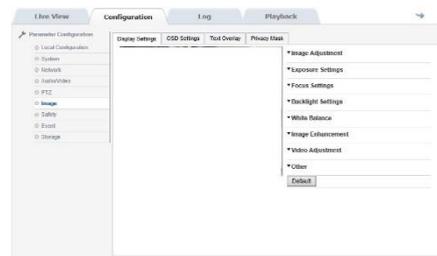
本製品には対応しません



4-7. Image

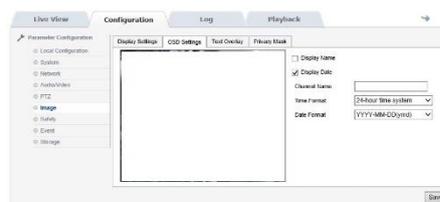
Display Setting

カメラのフォーカス設定やバックライトの設定ができます



OSD Setting

カメラ映像に日付時間を表示できます



Text Overlay

カメラ映像にテキスト（メモ）を表示できます



Privacy Mask

カメラ映像にマスクを表示させて見えなくできます



4-8. Safety

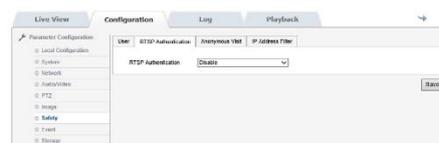
USER

ユーザーアカウントの作成やパスワードの変更ができます



RTSP Authentication

RTSP セキュリティが設定できます



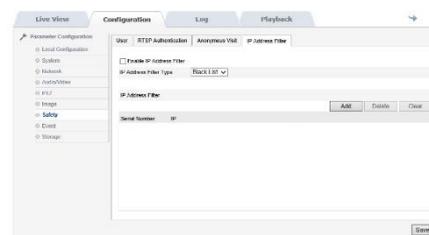
Anonymous Visit

ユーザー名やパスワード無しでログインが可能になります



IP Filter

特定のIPアドレスを拒否できます



4-9. Event

MOTION

Area

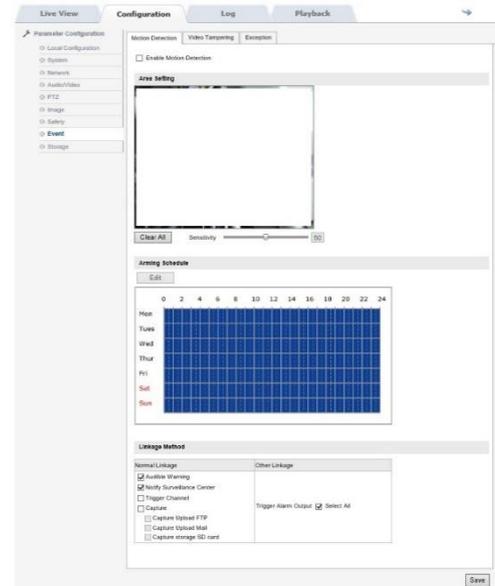
動体検知の検知エリアを設定できます
検知したい箇所をマウスで右クリックしながら
範囲を指定してください

Schedule

検知作動スケジュールを設定できます

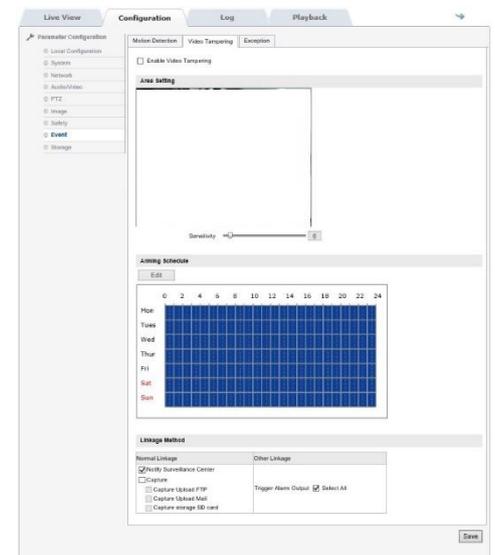
Linkage Method

検知後の動作を設定できます



Video Tampering

本製品には対応しません



Exception

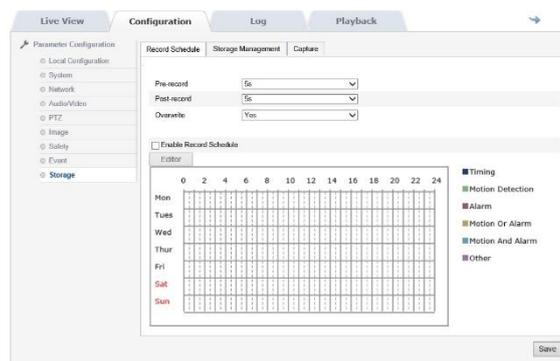
本製品には対応しません



4-10. Storage

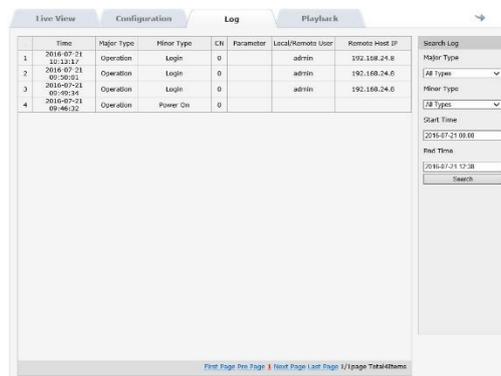
本製品の録画機能は使用できません

録画が必要な場合はネットワークカメラ用録画機を使用してください



4-11. Log

カメラのログを表示します



4-12. Playback

本製品には対応しません

